

まるざ

石垣市の女性と男性のひろば



～かゆき 響き合う やいまの 女たち～
「まるざーフェスティバル」



No. 7
1998年3月

八重山婦人連合会40周年・石垣市女性団体ネットワーク会議1周年記念

まるざーフェスティバルを開催

日時 平成9年11月23日(月)
場所 石垣市民会館

まるざーフェスティバル

かみやき 響き合う やいもの女たち

ワークショップ (各団体)
午前9時00分～午後4時

ファッションショー
午後7時00分～午後9時 (19時～20時)

フットボールコート
石垣市民会館

「平和で豊かな社会を創り出すための女性を中心とした活動を一堂に展開してアピールし、情報を共有するとともにネットワークのきっかけをつくり、相互にエンパワーメントすること」を目的に平成9年11月23日に開催した「まるざーフェスティバル」は、第1部では、各女性団体の活動を具体的にアピールした20団体によるワークショップ、第2部では、八重山の手織りや染めを中心とした「衣」の世界を「一枚の布から」と題して「石垣市・竹富町織物事業共同組合」「いつよ会」「縁ぐるまの会」の4つの団体がファッションショーを展開した。

ワークショップ、ファッションショーといづれも女たちのエネルギーな取り組みが大きく稔り、好評のうちにまるざーフェスティバルを終了した。



オープニングセレモニー(子どもエイサー隊)



子ども達に心の豊かさや島の文化を
(児童文化サークルくにぶん木の会)



八重山に伝わる伝承遊びを子ども達に伝えよう
(児童文化サークルいちご会)



瀬平 俊「まるざーフェスティバル実行委員会
会長」の力強い挨拶で開会



40周年を迎えた八重山婦人連合会の歴史の足あと
(八重山婦人連合会)



母親と子どもがゆとりを持ち、豊かな心を読書の楽しみで育てよう
(石垣市文庫連絡協議会)

ワークショップ



地元の素材で健康食
(JA八重山郡女性部)



平和・環境問題は今、みんなで考え行動しよう！
(みどっんの会石垣)



資源の節約、地球にやさしいライフスタイルの工夫
(石垣市商工会婦人部)



楽しく踊って女性活動の活性化を図る
(石垣市民踊愛好会)



安心と安全の米づくり
(うよん田の会)



命の宝、戦争のない社会を築こう
(全電通八重山分会 NTT八重山女性委員会)

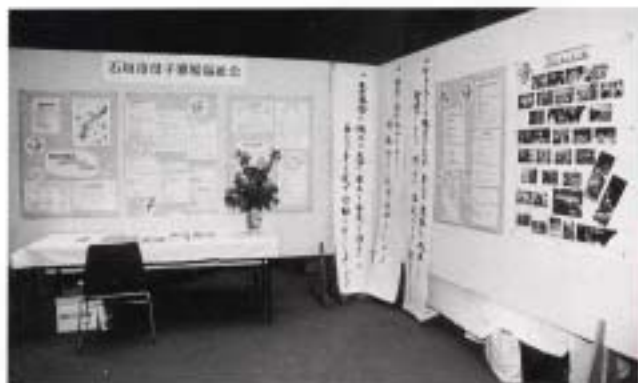


21世紀に向けた男女平等参画社会を考える
(自治労石垣市職員労働組合女性部)



布と八重山の糸づくり
(石垣市・竹富町織物事業共同組合) 3)

ワ
ー
ク
シ
ョ
ツ
プ



母子寡婦福祉会のあり方とこれまでの取り組みについて
(石垣市母子寡婦福祉会)



八重山更生保護婦人会の活動紹介
(八重山更生保護婦人会)



教育現場から考える「男だから」～「女のくせに」
(沖教組八重山支部女性部)



ハートで進もう石綿連
(石垣市婦人連合会)

ワークショップ

第二部

ファッションショー「一枚の布から」



潮平 俊「まるざーフェスティバル実行委員会」会長



オープニングセレモニー
歌声でリフレッシュ(コーラスあかようら)



オープニングセレモニー
楽しく踊って女性活動の活性化を(石垣市民踊愛好会)

八重山の風土に合った
衣服を考える
(石垣市織物事業共同組合)



亜熱帯の布を着る
(いつよ会)

八重山の手織り
(繰ぐるまの会)



一枚の布から
(竹富町織物組合)

竹富町織物事業共同組合
石垣昭子さん

繰ぐるまの会
高嶺幸子さん



石垣市織物事業共同組合
松竹喜生子さん

いつよ会
大浜敏江、公江さん

「男の生き方セミナー」を初めて開講

平成10年1月31日（土）午後2時から大演信泉記念館において、「女性と男性が真の自立を図りそれぞれの個性と能力を十分に発揮し、共に責任を担い合う社会づくりが今、求められていることから、男性も一人の生活者として積極的に家庭生活に関わり、人間として豊かに生きられる男女共同参画社会をめざすこと」を目的に「男の生き方セミナー」を初めて開講した。

受講者も20代から60代の幅広い年代の参加があり、男のクッキングでは、和気あいあいの中で手づくり料理を楽しんだ。



回	月日	学習内容	学習方法	講師	場所
1	1 / 31 (土) 午後2時~4時	開講式 「今、男性も変わる時」 ~これからの男性の生き方を探る~	講 話 話し合い	琉球大学助教諭	大演信泉記念館
2	2 / 7 (土) 午後2時~5時	男のクッキング(パート1) ~手作り料理を楽しみながら、料理の基礎を学び、仲間との親睦を深める~ ・和食	料理実習 試食会	調理師会会長 有田 直	平得公民館 (定員25名)
3	2 / 14 (土) 午後2時~5時	男のクッキング(パート2) ~ヘルシー料理を楽しみながら、仲間との親睦を深める~ ・ヘルシー料理 閉講式	料理実習 試食会	調理師会会長 有田 直	平得公民館 (定員25名)



メニュー(パートI)

- ・ちらし寿司
- ・豚肉の生姜焼き
- ・肉じゃが
- ・豚肉ぼん酢おろし
- ・ぶり大根



メニュー(パートII)

- ・アロエベラと
もずくの三杯酢
- ・いかソーメン
- ・うなぎの柳川風
- ・豆腐の田楽風



平成9年度 中国・四国・九州地区男女共同参画推進地域会議参加報告

～女性が男性と共に創り上げる社会を目指して～

潮 平 俊（石垣市女性問題会議会長）

9月13日（木）の沖縄コンベンションセンターは、17県3市から集まった約2000人の人で熱気にあふれていた。石垣市女性問題会議から委員大山トヨ、仲吉八重と私の3人が、石垣市婦人連合会役員14人と共に参加した。

名取はにお男女共同参画室長の男女共同推進本部報告がなされた後、メディアプロデューサー残間里江子さんと新聞記者の山口正紀さんの齒に衣をさせない切り口の鋭いトークイントークがあった。残間里江子さんは、あらゆる環境に男女が量的にも質的にも半々にいることが望ましいが、何より、個人の領域で乗り越えなければならない壁がある。それを乗り越えられるかどうか。母性神話の呪縛も個人の中にあり、今子育てをしている母親の意識が、20年後の男女共同参画社会の方向を担っていくと指摘した。山口正紀さんは、定年離婚を取材していく中で、性別役割分業の弊害が定年後の男性に現れていることが分かった。しかし、新聞社内は男の価値観が完全に支配しており、この取材に十分な理解が得られなかった。メディアの人権侵害を考える活動をしているが、自分たち男社会が発するメッセージのあり方が問題だと語った。

つづくパネルディスカッション（沖縄県女性総合センター所長狩俣信子、沖縄国際大学教授玉城隆雄、残間里江子、山口正紀）では、狩俣さんから女性総合センターで見る沖縄女性の自立がまだまだ弱いこと。女性の人権、特に基地を多く抱えている沖縄の女性の人権についてもっと関心が払われなければならないこと。女性の政策決定の場、意志決定の場への進出を多くの女性とネットを強め、実現に努力しなければならないことが強調された。玉城さんからは社会の基本的な構成単位である家族が崩壊してきている。最小単位である男と女（夫婦）が、どのように個を認め合い生き方を共にするか。従来の固定観念の中での家庭を問題視するのではなく、家族のありようを改めて再考すべき。国際家族年（1994年）のシンポジウムサブタイトル“家族からはじまる小さなデモクラシー”を思い出して欲しいと提言があった。

今自分に何ができるか。何をすべきか。それぞれに課題を持ち帰った大会だった。

野 田 夕子（石垣市婦人連合会）

会場に足を踏み入れた時の、あの熱気、興奮が今も脳裏を離れません！一瞬、脳天を強打されたような感じさえしました。

私はこれまで、いや今だに女性には女性の、男性には男性の「らしさ」があり、役割があると思っていました。また、女性は女性の、男性は男性の分野で頑張ればよいと思っていました。こうした考えを変えるのはむつかしいことで、このような学習の場に参加しなければ、私の固定的役割分担意識は、一生このままで終わったのだろうと考えると恐ろしくさえます。きっと時代の流れに取り残されていたらと思う。

固定的役割意識を変えなければならないことは、頭では分かっているのですが、夫が食事の後片付けをしている姿を見ると、つい、「どうもすみません。ありがとう」と言ってしまう。頭と心情が一致しないのです。

しかし、男女共同参画は家庭からはじめなければなりません。何よりも私自身のエンパワーメントの必要性を痛感しています。幸い「男女共同参画2000年プラン」も策定されました。

- ① 男女共同参画を推進する社会システムの構築。
- ② 職場・家庭・地域における男女共同参画の実現。
- ③ 女性の人権が推進・擁護される社会の形成。
- ④ 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献。

この4つの行動計画を基本目標として、エンパワーメントを発揮することを自分自身に誓っています。

私たち女性は、男女共同参画社会の実現をめざす沖縄県行動計画「DE IGOプラン21」、男女共同参画社会の実現をめざす石垣市行動計画「いしがきプラン」に向かって、明るく、たくましく男女共同参画社会づくりに頑張っていきましょう。熱気のもった発言に圧倒され、只々興奮し、久久に熱く燃えた一日でした。



女性講座いしがき'97 閉講

「自分らしく生きるために、あるがままの自分を見つめて、ありたい自分を探し確立する。」をねらいとする女性講座が修了。

修了証

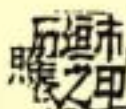
あなたは 女性講座いしがき'97を修了されました
今後とも男女共同参画社会の実現に向けて いっそうのご協力をお願いいたします

女性講座いしがき'97 実施表

回	月日	学習内容	学習方法	講師	場所
1	7/12(土) 2:00~4:00	開講式 「神職界の女性行政について」 ～男女共同参画社会に向けて～	講 話 話し合い	県女性会連立室長 新田 幸子	市立図書館 視聴覚室
2	7/25(土) 5:30~7:30	もっと楽に、もっと自由にコミュニケーション (心地よい人間関係に出会うために)	講 話 話し合い	レターカウンセラー 八巻 香織	市立図書館 視聴覚室
3	8/9(土) 2:00~4:00	仕事と介護 (自立のための心構え、法律、制度等を学ぶ)	説 明 ビデオ視聴 講 話	(著) 21世紀 職業財団	ホテル日航 八重山の閣
4	9/20(土) 2:00~4:00	民法と女性 (明治民法から現代、そして今、女性の地位は)	講 話 話し合い	弁護士 真壁 名 生	会議室 (第1~第2)
5	10/18(土) 2:00~4:00	あなたと私、対等なパートナー (セクシャル・ハラスメントを起さないために)	ビデオ学習 話し合い	企画室 女性行政係	市立図書館 視聴覚室
6	2/5(木) 8:00~9:30	カード社会の基礎知識 ～自己達成しないための知っ得情報～	ビデオ学習 講 話	県消費生活 センター八重山分室 岡田 啓子	大塚記念会館
7	3/7(土) 1:30~3:30	平成9年度中国・四国・九州 地区男女共同参画推進地域会議 参加報告 閉講式	報 告 話し合い	参加報告者 ト	大塚記念会館

平成10年3月7日

石垣市長 大濱 長 照



「仕事と介護」
21世紀職業財団沖縄事務所



「あなたと私、対等なパートナー」
(ビデオ学習と話し合い)



「カード社会の基礎知識」
(県消費生活センター八重山分室)



「女性講座閉講式」



「中国・四国・九州地区男女共同参画推進地域会議報告会」

表紙

まるざーは、八重山方言で円座を意味する。老若男女の別なく円座になって情報を交換し未来を語り合うことを象徴して命名した。写真は八重山婦人連合会創立40周年・石垣市女性団体ネットワーク会議結成1周年を記念して開催した「まるざーフェスティバル」のナップ。

「まるざーフェスティバル」は、～かがやき 響き合う やいま の女たち～をテーマに女性を中心とした活動を一堂に展開してアピールし、情報の共有とネットワークのきっかけをつくり相互にエンパワーメントすることを目的に開催したものの。